

1. 基本情報					
事務事業番号	02117	事務事業名	働く女性の家維持管理事業	担当部	商工観光部
担当課				担当課長	秋窪 達郎
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		グループ	施設管理グループ
施策名	002	多様な学びを支援する社会教育の充実		内線番号	2614
基本事業名	003	自ら学び、高め合う体制づくりと学習環境の充実			
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 ~) 期間限定複数年度(~)
	款	05 労働費			
	項	01 労働諸費			
	目	01 働く女性の家事業費			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
「霧島市働く女性の家」に係る管理運営事業。「霧島市働く女性の家」は、女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進を図るため設置された施設であり、(1)職業に関する相談及び指導、(2)職業生活及び家庭生活に関する講習会等の開催、(3)グループ活動、クラブ活動、スポーツ及びレクリエーション等余暇のための便宜の供与、(4)その他女性労働者の福祉を増進するために必要な事業を実施している。当施設は、市が直接管理し、施設の維持管理等の保守点検を民間の専門業者に委託している。 委託内容：各種設備の保守点検業務、清掃業務、空調機保守点検業務、浄化槽維持管理業務など 開館時間 平日：9時00分～21時00分、土曜：9時00分～17時00分 休館日 日曜、休日、年末年始 施設の利用方法 使用許可申請 使用料(令和2年度～) 会議室：160円、相談室：160円、研修室(和室)：210円、研修室(洋室)：210円、軽運動室：240円、調理実習室：250円						
活動指標 (事務事業の活動量)						
	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)	
ア 開館日数	日	290	293	282	293	293
イ 職員の雇用数	人	3	3	3	3	3
ウ						
(2) 事務事業の目的						
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 女性労働者	施設利用者のうち、女性労働者の数	人	3,723	3,400	2,320	3,500
イ 勤労者家庭の女性	施設利用者のうち、勤労者家庭の女性の数	人	8,876	9,000	5,810	9,000
ウ						
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和3年度(目標)	令和4年度(目標)
ア 職業に関する相談及び指導を行う	女性相談の件数	件	65	80	50	80
イ グループ活動、スポーツ及びレクリエーション等余暇のための便宜の供与	自主グループ数	団体	41	43	42	43
ウ						
(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
多様化・高度化するニーズに対応し、関係機関と連携した学習機会や学習内容の充実に努めるとともに、市民が、必要な情報を容易に入手できるよう、広報誌や図書館システムなどを活用した情報提供を行います。 また、社会教育施設の改修やメディアセンター等の機器の更新を通じ、市民が利用しやすい学習環境の整備に努めるとともに、社会教育における学びを通して、地域を知り、課題に気づくことで、その解決に向けた活動に繋がる場や機会の充実に努めます。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	31年度決算	2年度当初予算	3年度当初予算	4年度計画	
引き続き、新たな利用者の増大を図る。施設の電気設備については、更新時期を大幅に超過している設備が多いため、令和2年度は、令和元年度に引き続いて、優先的に修繕したため、執行を見送った高圧開閉器取替に係る費用を繰上計上している。また、令和2年度は霧島市が鹿児島県女性の家連絡協議会の幹事となっているため、定例会の準備を進めていく。		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	73	61	51	61
		一般財源	千円	8,492	10,475	10,211	10,179
		事業費	千円	8,565	10,536	10,262	10,240

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
利用者数：8,406人 屋内電話修繕 10,890円 高圧開閉器取替修繕 605,000円 1階口ビー窓際・天井・2階女子トイレ天井漏水修繕 147,400円 玄関内側自動ドア修繕 330,000円 清掃業務委託 495,000円 自家用電気工作物保安管理業務委託 192,720円 浄化槽維持管理業務委託 85,495円 冷暖房保守点検業務委託 209,000円 自動扉開閉装置保守業務委託 113,300円 機械警備業務委託 62,040円 消防用設備保守点検業務委託 26,400円 水銀灯撤去業務委託 42,900円 エアコン購入 199,100円	・各設備の修繕及び各業務委託等により、施設の適切な維持管理ができた。 ・令和2年度は、県働く女性の家連絡協議会の会長館だった。新型コロナウイルス感染症の影響で集会式の研修会は実施できなかったが、各館が持つ課題等の共有を図った。また、次期会長(鹿児島市)への引継ぎを行った。

事務事業 番号	02117	事務 事業名	働く女性の家維持管理事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	本事業は女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進を図るための事業であり、市民が利用しやすい環境を整えることは目的に結びついている。指定管理者制度の導入により、開館日や託児等を利用者のニーズに合うよう柔軟に対応することが出来れば、利便性が高まり、利用が増える可能性がある。事業費は施設の維持管理費と人件費のみであるため削減余地はない。条例、規則に基づき、使用料の徴収・減免を行っており、利用者は公平な条件で扱われている。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
	維持			レ	
	縮小				
	休廃止(統合含む)				
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入(予算)の方向性					
(2) 令和3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	引き続き、新たな利用者の増大を図る。 施設の電気設備については、更新時期を大幅に超過している設備が多くあることから、年次的に修繕を行っていく。				
(3) 令和4年度の方向性 (具体的な取組)	鹿児島県働く女性の家連絡協議会(5市加盟)で他館の状況把握を行いながら、より良い維持管理を行う。 また、修繕が必要な設備が多くあるため、優先順位を決め、計画的に修繕していく。				

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充	
	維持		
	縮小		
	休廃止(統合含む)		
		皆減	縮小 維持 拡大
コスト投入(予算)の方向性			
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02118	事務事業名	働く女性の家講座開催事業	担当部	商工観光部	
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	002	多様な学びを支援する社会教育の充実		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	自ら学び、高め合う体制づくりと学習環境の充実		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 05 労働費 項 01 労働諸費 目 01 働く女性の家事業費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 令和2年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
豊かな生活と女性の地位向上のために家庭や職場に必要な知識・技術を取得できるよう、スポーツ、レクリエーション、グループ活動等を通じて女性の福祉の増進を図ることを目的とした各種講座を開催している。						
【定期講座前期】5月～8月 5講座 受講料：1講座につき1,000円						
【定期講座後期】10月～2月 5講座 受講料：1講座につき1,000円						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 講座数	講座	13	15	9	10
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
市内に居住または勤務する18歳以上の女性	18歳以上の女性(市内居住)(4月1日時点の数値)	人	54,161	54,878	54,061	54,511
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
昼間、夜間に、多様な講座を受けることができる	講座への参加人数	人	195	250	98	190
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
多様化・高度化するニーズに対応し、関係機関と連携した学習機会や学習内容の充実に努めるとともに、市民が、必要な情報を容易に入手できるよう、広報誌や図書館システムなどを活用した情報提供を行います。						
また、社会教育施設の改修やメディアセンター等の機器の更新を通じ、市民が利用しやすい学習環境の整備に努めるとともに、社会教育における学びを通して、地域を知り、課題に気づくことで、その解決に向けた活動に繋がる場や機会の充実に努めます。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	3年度 当初予算	4年度 計画	
募集した講座がすべて開講できるように、募集する講座を検討する。また、募集に係る広報に力を入れる。		事業費	千円	千円	千円	千円	
		国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	241	280	98	200	
		一般財源	297	308	274	210	
		事業費	538	588	372	410	

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【定期講座前期】6月～9月 受講料：1講座につき1,000円 募集7講座、開講6講座(ヨガ、フラダンス、フレッシュ体操、楽しい手話、楽しい韓国語、手作り雑貨)	・前期講座は、新型コロナウイルス感染症の影響で1ヶ月遅れで開講した。
【定期講座後期】10月～1月 受講料：1講座につき1,000円 募集5講座、開講3講座(ヨガ、フラダンス、フレッシュ体操)	・前期1講座、後期2講座は、応募少数のため開講しなかった。

事務事業 番号	02118	事務 事業名	働く女性の家講座開催事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >

A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	本事業は、昼間・夜間に多様な講座を開催することにより、市内に居住または勤務する女性がそれぞれの意欲に応じて学習できる機会が得られるので目的に結びついている。また、各種講座を安い受講料で実施することは、民間では不可能であり、受講しやすく、学習に対する意欲が満たされることにつながっている。講師謝金が大部分を占め、講座数や開催回数を見直すなど経費削減に努めている。運営費についても最低限の費用で実施しており削減余地はない。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 成 果 性	拡 充			
		維 持			レ
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
			皆 減	縮 小	維 持
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 令和3年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	募集した講座がすべて開講できるように、募集講座の内容を検討する。				
(3) 令和4年度の方向性（具体的な取組）	令和3年度に引き続き募集講座の内容を検討しながら、ニーズにあった講座を開催する。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）

						評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 成 果 性	拡 充					
		維 持					
		縮 小					
		休廃止（統合含む）					
			皆 減	縮 小	維 持		拡 大
		コスト投入（予算）の方向性					
(2) 総評							

1. 基本情報							
事務事業番号	02119	事務事業名	丸岡会館等管理運営事業	担当部	商工観光部		
政策名	002	くらし(みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり)			担当課長	秋窪 達郎	
施策名	004	地域特性に応じた魅力ある空間の形成			グループ	施設管理グループ	
基本事業名	002	公園・広場等の整備と適切な維持管理			内線番号	2615	
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ		
	款	05	労働費		単年度繰返(開始年度	昭和59年度	~)
	項	01	労働諸費		期間限定複数年度(~)
目	目	02	労働施設費	根拠法令・条例等	霧島市丸岡会館の設置及び管理に関する条例等		
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画			

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>								
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)								
施設: 丸岡会館(霧島市横川農村勤労福祉センター)及び霧島市横川勤労者技術研修館 所在地: 霧島市横川町上ノ3201番地54 開館時間: 午前9時から午後10時まで(食堂: 午前9時から午後8時まで、食事は11時から) 休館日 毎週火曜日 利用料金 集会室: 350円(440円) 小研修室: 250円(290円) 技術研修館: 200円(150円) 研修室: 150円(90円)(単位: 時間) (平成29年4月1日改正前金額) 指定管理者 きりしまPPP株式会社 指定管理期間 平成29年4月1日~令和4年3月31日								
活動指標 (事務事業の活動量)		単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)		
ア	指定施設数	施設	2	2	2	2		
イ								
ウ								
(2) 事務事業の目的								
対象 (誰、何を対象にしているのか)		対象指標 (左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)	
ア	施設利用者	施設を利用した人数	人	38,592	38,000	25,903	38,000	38,000
イ								
ウ								
意図 (対象をどうしたいのか)		成果指標 (左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和3年度(目標)	令和4年度(目標)	
ア	研修及び各種会合等や保養と福祉の増進に利用する	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上に良かった」等の割合	%	60.20	66	60	66	66
イ								
ウ								
(3) 総合計画との関係								
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)								
地域性等を考慮し、利用者の視点に立った多様なニーズに対応した公園づくりを進め、公園緑地の充実を図るとともに、公園施設の定期的な点検を実施し、利用者の安全確保に努めます。 また、地域住民と連携した公園の維持管理を推進します。								

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移						
令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	31年度決算	2年度当初予算	2年度決算	3年度当初予算	4年度計画	
今年度予算計上している備品購入(冷蔵庫)について、迅速に対応するとともに、緊急性の高い修繕などは年次的な計画を立て業務を行う働き方改革等に併つまるおかげで(レストラン)の営業時間の見直しに向け、指定管理者と協議を進める。		事業費	千円	0	0	0	0	
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	15,054	14,942	21,876	14,584	14,584
		事業費	千円	15,054	14,942	21,876	14,584	14,584

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<ul style="list-style-type: none"> 指定管理料(当課分) 19,902,500円(内コロナ補填額 5,741,000円) 丸岡公園全体で原油価格変動と新型コロナウイルス感染症の影響による損失補填あり 施設利用者数25,903人(飲食関係: 24,766人、会議室1,137人) まるおか桜苑 <ul style="list-style-type: none"> 空調機部品取替修繕 189,200円 丸岡会館厨房 <ul style="list-style-type: none"> 冷凍冷蔵庫 1台(故障による買替) 596,090円 製氷機 1台(故障による買替) 663,300円 ガスフライヤー 1台(故障による買替) 210,650円 丸岡会館1階集会室 <ul style="list-style-type: none"> カーテン、レース購入(老朽化による買替) 292,270円 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による適正な管理運営がなされた。 故障した備品の買い替えにより、サービスの向上及び施設の機能を確保した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は大幅に減少したが、研修及び各種会合等の利用により、市民の保養と福祉の増進が図られた。

事務事業 番号	02119	事務 事業名	丸岡会館等管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公 平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	本事業は指定管理者制度を導入しており、当施設を保養と福祉の増進のために各種会合等の場として利用することで目的に結びついている。市民の労働環境等の充実を図ることは重要であるが、利用者数の減少や施設の老朽化を含め、公共施設管理計画に基づき、施設（機能）の見直しを図る必要がある。老朽化した施設の更新を計画的に行いながら、レストランのメニューの見直しを行うなど、向上の余地はある程度ある。事業費の削減は施設の管理運営に支障があり難しい。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
	維 持			レ	
	縮 小				
	休廃止（統合含む）				
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 令和 3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	施設設備の修繕、備品購入などを計画的に行うとともに、令和 4年度からの次期指定管理に向けて公募事務を進める。また、公共施設管理計画に基づき、施設のあり方を検討しながら、横川勤労者技術研修館の除却に向けた手続きを進める。				
(3) 令和 4年度の方向性 (具体的な取組)	引き続き、施設設備の修繕、備品購入などを計画的に進めるとともに、指定管理者と連携しながら安定的な施設の管理運営を行う。				

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充	
	維 持		
	縮 小		
	休廃止（統合含む）		
		皆 減	縮 小 維 持 拡 大
		コスト投入（予算）の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02140	事務事業名	関平鉱泉水販売・管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	006	しんらい(信頼される行政経営によるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	002	持続可能な財政運営の推進			担当課長	秋窪 達郎
基本事業名	001	歳入に見合った予算編成と適正な予算執行			グループ	関平鉱泉水販売所
予算科目	会計 一般会計	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 昭和51年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
目	02 総務費	根拠法令・条例等	霧島市営関平温泉・霧島市営関平鉱泉水販売所の設置及び管理に関する			
	01 総務管理費	関連計画	特になし			
	17 関平温泉施設費					
評価区分	標準評価	評価対象	2次評価			

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
<p>関平鉱泉水販売所は、昭和51年に、市民及び一般来訪者の保養と福祉、併せて市民生活の向上・収入の確保を目的に設置され、鉱泉水の製造・販売を行っている。本事業では、販売所の施設管理及び鉱泉水の販売促進のため、宣伝・広報活動やクレームへの適切な対応を行うものである。</p> <p>【鉱泉水】20L(1,000円)・10L(600円)・10L2個入(1,200円)・ペットボトル2L・500ml他</p> <p>【主な販売促進手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関平鉱泉水のCM制作・ポイントカードの作成 宣伝活動の実施 市内宅配サービスの実施 クレーム対応 HCCAP取得の取組 <p>【営業時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> 8:30から17:00まで(4月から9月までは18:00まで営業) 						

活動指標 (事務事業の活動量)		単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア	宣伝活動の実施回数	回	30	30	82	80
イ	経営強化会議の開催回数	回	12	12	20	20
ウ						

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア	市民、顧客	人口	124,367	124,181	124,882	123,908
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア	関平鉱泉水を適正な価格で購入できる。関平鉱泉水の売上高	千円	242,302	400,000	277,412	400,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針 (総合計画より)						
<p>市税や使用料等の安定的な確保や、定期的な使用料・手数料の検証による受益者負担の適正化に加え、未利用財産の売却処分等を行うことで積極的な財源確保に努めます。</p> <p>また、市債残高の縮減による公債費の削減や経費全般にわたる見直しに取り組み、限られた財源の中で社会情勢等を踏まえた事業の選択と集中を行い、収支不足額の抑制を図ります。</p> <p>さらに、予算執行基準等の徹底を図ることで、公共工事などにおける公正性・公平性を確保し、適正な予算執行に努めます。</p>						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
<p>令和2年度もテレビ、ラジオ、新聞、WEB等で関平鉱泉水のPRを実施する。また、「かごしま国体と全国障害者スポーツ大会」を記念し、製作した期間限定ボトルの周知販売及び国体の機運を高めることにも、20L及び1.0L等の箱類の商品について、ペットボトルと一貫性を持たせた新デザインを製作する。</p> <p>さらに、関平鉱泉水機能性評価試験の結果を活かし、更なる需要の拡大や他分野への応用による新たな販路の拡大を図る。</p>	

4. 事業費の推移		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
事業費	投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	360,893	370,323	357,684	373,485
		一般財源	千円	0	0	0	0
		事業費	千円	360,893	370,323	357,684	373,485

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>鉱泉水使用料 277,412,000円</p> <p>関平温泉売上 10,635,000円</p> <p>関平温泉入浴用品売上 323,000円</p> <p>関平鉱泉水送料売上 46,252,000円</p> <p>基金繰入金 60,780,000円</p> <p>基金利子 112,000円</p> <p>特産品販売所光熱水費 468,000円</p> <p>その他 73,000円</p> <p>計 396,055,000円</p>	<p>関平鉱泉水の機能性評価試験結果に伴う「新たな特性」についての記者会見を実施し、同特性を活かしたCMを制作し、秋から放映を開始した。また、同鉱泉水の特性等を知ってもらうためのLP(ランディングページ)を制作し配信開始した。さらに、同鉱泉水の付加価値を高め、需要の拡大や他分野への応用による新たな販路開拓を目指し、500mlボトルのラベルデザインをリニューアルした。その結果、コンビニ店舗や飲食店などの販路開拓に繋がった。また、関平鉱泉水の知名度アップのためのラジオ番組出演等によるPR活動、各種雑誌取材や各種イベントに積極的に参加するとともに、迅速かつ確実なクレーム対応を行った結果、市民(顧客)に対して安定した鉱泉水の供給が出来た。なお、関平温泉については以前から利用者より要望のあった回数券の販売を開始した。</p> <p>令和 2年度の純利益: 53,373,948円</p>

事務事業 番号	02140	事務 事業名	関平鉱泉水販売・管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >

A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有 効 性	成果が向上する余地（可能性）はありますか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効 率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公 平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	関平鉱泉水を市民（顧客）が適正な価格で購入し愛飲してもらう事は、受益にあった使用料等の負担をしてもらうことに結びついており、市の収入確保において妥当である。宣伝・広告等を積極的に実施することにより、売上向上の余地があり、販売中止となれば、市民サービス等の低下に繋がる。販売収入で事業を実施しており市の財政的負担はないが、現場での管理職員は1名のため、これ以上の削減はできない。条例に基づく販売代金を徴収しているため公平である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 成 果 性	拡 充			レ
		維 持			
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 令和3年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	令和3年度については、機能性評価試験の結果を活かし、同鉱泉水の特性や魅力を分かりやすく周知するためにパッケージデザインを新しくした20%及び10%の主力商品を各種メディアや媒体に情報発信し、更なる需要の拡大や他分野への応用による新たな販路の拡大を図る。状況を見ながら県外へのメディアセールスに積極的に取り組む。				
(3) 令和4年度の方向性（具体的な取組）	令和4年度については、同鉱泉水を活用した新商品の開発及びオリジナルボトルやコラボ商品について事業者への積極的な営業活動を展開する。				

8. 2次評価結果 (担当部長評価)

		評価者	職・氏名	商工観光部長	谷口 隆幸
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 成 果 性	拡 充			レ
		維 持			
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 総評	関平鉱泉水の機能性評価試験結果について記者会見を実施したことにより、多くのメディア等に取り上げられ同鉱泉水の認知度アップに繋がったものと思われる。また、消費者に同鉱泉水の魅力を伝えるために、500mlペットボトルのラベルデザインをリニューアルし、「世界屈指の含有量1%あたりシリカ155mg」と人体中におけるシリカの役割等の特性を分かりやすく表示したことで、競合他社との差別化が図られた。さらに、コンビニ店舗や飲食店への新たな販路拡大にも繋がった。今後は、飲料としての用途だけでなく、原料としての利用等についても本事業の拡充及び予算の拡大に向けた事業展開を検討する必要がある。				

1. 基本情報						
事務事業番号	02144	事務事業名	スポーツ団体誘致歓迎実行委員会運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	002	競技スポーツの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 04 観光費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成 8年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市補助金交付規則等	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 霧島市スポーツ団体誘致歓迎実行委員会に補助金を交付し、同実行委員会が行うスポーツ団体誘致活動を支援している。また、市は同実行委員会の事務局も担っている。
 (市の活動) 同実行委員会に補助金を支出するための手続きを行う。
 (実行委員会の活動) 団体誘致のためのセールス活動(年間)、歓迎セレモニーの実施(年間)、誘致団体との連絡調整(年間)。
 霧島市スポーツ団体誘致歓迎実行委員会とは、H8年よりJリーグをはじめとする各種スポーツ団体の合宿等を霧島市に誘致し、市の活性化と観光客の誘致を図ることを目的に発足した団体である。

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 誘致活動回数	回	13	15	4	15
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア スポーツ団体	現在誘致活動を行っている団体数	団体	12	50	3	15
イ 旅行エージェント	PRを行ったエージェント数	社	1	6	1	5
ウ 各種大会	現在誘致活動を行っている大会数	大会	1	3	1	3

意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 霧島市でキャンプを行ってもらう	キャンプを行った団体(全体)	団体	15	21	7	15
イ 情報提供をしてもらう	キャンプを行った団体(新規)	団体	4	7	1	5
ウ 霧島市で大会を実施してもらう	実施した大会(全体)	大会	1	3	0	3

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 年間を通して温暖な気候で全国有数の観光地でもある本市の特性を生かし、国内外を問わず、各種スポーツ団体のキャンプ等や各種大会を招致することにより、市の活性化や観光客の誘致によるスポーツ交流人口の拡大に努めます。
 また、トップアスリート選手によるスポーツ教室の開催など、各競技の底辺拡大や競技スポーツの向上に繋がる施策を展開します。
 さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催を通して、市民の競技力向上や生涯にわたりスポーツ活動を継続できる環境づくりを目指します。

3. 前年度の評価表に記載した課題

令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 スポーツ合宿の更なる活性化のため、施設が飽和状態にあるサッカー野球場、ソフトボール以外の施設(ラグビー、ハンドボールなど)の誘致に積極的に取り組む。また、オリンピック・パラリンピック等国際大会の事前合宿等の誘致活動も行う。
 施設への受入については、関係課との連携を図るとともに、今後の体制のあり方について検討を行う。

4. 事業費の推移

単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
事業費	国庫支出金 千円	0	0	0	0
	県支出金 千円	0	0	0	0
	地方債 千円	0	0	0	0
	その他 千円	1,100	0	0	0
	一般財源 千円	1,900	1,900	1,900	0
事業費 千円	3,000	1,900	1,900	0	0

5. 令和 2年度の実績及び成果

(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>
 霧島市でキャンプを継続している団体に対し、誘致活動を行った。
 また、プロ・実業団のキャンプイン時に歓迎セレモニーを実施した。
 その他、オリンピック・パラリンピックやラグビー等各種国際大会の事前キャンプの誘致・受入について協議を重ねた。

(2) 令和 2年度の実績 <左記の実績(取組)による成果を記載>
 【継続団体】大分トリニータ、モンテディオ山形、藤枝MYFC、Hondaソフトラブル部、太陽誘電女子ソフトボール部ほか(計8団体)
 【新規団体】なでしこジャパンサッカー女子日本代表

事務事業 番号	02144	事務 事業名	スポーツ団体誘致歓迎実行委員会運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り<SEE (check)>

A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	スポーツキャンプはスポーツ観戦及び教室を通して、市民へのスポーツ普及、競技力の向上、交流人口の拡大等に寄与しており、サッカー、野球、ソフトボール以外の競技についても幅広く誘致することによって向上余地はある。事業を廃止するとスポーツ団体の誘致や交流人口の拡大等に影響があり、さらに誘致活動を展開するためには事業費の削減は困難である。一部の団体等に限定した事業ではなく、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)

		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善 << >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 性 (成 果)	拡 充			
		維 持			レ
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和3年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	スポーツ合宿の更なる活性化のため、施設が飽和状態にあるサッカー、野球、ソフトボール以外の協議（ラグビー、ハンドボールなど）の誘致に積極的に取り組む。また、オリンピック・パラリンピック等国際大会の事前合宿等の誘致活動も行う。 施設への受入については、引き続き関係課との連携を図りながら行う。 また、更なるスポーツ観光の誘客並びに振興に寄与するため、令和3年度から観光PR課において事務を所管する。				
(3) 令和4年度の方向性（具体的な取組）	スポーツ合宿の更なる活性化のため、施設が飽和状態にあるサッカー、野球、ソフトボール以外の競技（ラグビー、ハンドボールなど）誘致に積極的に取り組む。 施設への受入については、引き続き関係課との連携を図りながら行う。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）

		評価者				職・氏名	
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 性 (成 果)	拡 充					
		維 持					
		縮 小					
		休廃止（統合含む）					
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大		
コスト投入（予算）の方向性							
(2) 総評							

1. 基本情報						
事務事業番号	02293	事務事業名	観光案内所管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成17年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市観光案内所施設の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
霧島市観光案内所は、霧島神宮大鳥居横の霧島市霧島田口2458番地10に位置する。観光客等に総合的案内、観光地の紹介、宣伝誘致を図り、観光客の便益に供するとともに市民の利便性に資するための施設である。 足湯、駐車場、トイレの管理や観光案内業務を通して、霧島市へ訪れた観光客に対しておもてなしを行っている。 指定管理者 公益社団法人 霧島市観光協会(直接指定)						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 営業日	日	362	361	341	361
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 観光客	案内人数	人	31,268	32,000	22,776	32,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 観光客	足湯利用者	人	10,597	13,000	6,144	13,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
施設の維持管理、来訪者に対する観光案内など、令和2年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。	

4. 事業費の推移		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	5,461	5,512	5,512	5,513
	事業費	千円	5,461	5,512	5,512	5,513	

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 5,490,832円 エアコン取替修繕 120,000円	・指定管理者による適正な管理運営がなされた。 ・給茶機を引き続き案内所内に設置し、霧島茶のPRと観光客へのおもてなしを行うとともにスタッフの接客向上に努めた。

事務事業 番号	02293	事務 事業名	観光案内所管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	観光案内所は本市の観光スポットである霧島神宮大鳥居横の気軽に立ち寄れる場所にあり、観光客にとって重要な情報収集の場となっている。観光客をもてなし、受け入れる体制を整備することは市の責務であり、廃止した場合、観光客に不便さを強いることになる。現在、最低限の指定管理料で運営しており、コスト削減は難しいが、本市に訪れた観光客全ての人が利用可能であり、公平性が確保されているため継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充			
		維持		レ	
		縮小			
	休廃止(統合含む)				
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入(予算)の方向性			
(2) 令和3年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の維持管理、来訪者に対する観光案内など、令和3年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。 令和3年度は指定管理の最終年度のため、令和4年度からの指定管理者の指定に向けて準備を進める。				
(3) 令和4年度の方向性(具体的な取組)	指定管理者と密に連携し、令和4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。				

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充	
		維持	
		縮小	
	休廃止(統合含む)		
		皆減	縮小 維持 拡大
		コスト投入(予算)の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02294	事務事業名	国分キャンプ海水浴場管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			グループ	施設管理グループ
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			内線番号	2615
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返(開始年度 昭和57年度 ~)	
	項	01	商工費		期間限定複数年度(~)	
目	05	施設管理費		根拠法令・条例等	霧島市国分キャンプ海水浴場の施設の管理条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>								
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)								
霧島市国分下井洲崎に設置している。 施設概要 トイレシャワー更衣室A(中央)(昭和57年7月完成)、トイレシャワー更衣室B(西側)(平成8年2月完成) トイレシャワー更衣室C(東側)(平成9年3月完成)、監視棟(昭和57年7月完成)、売店管理棟(昭和57年7月完成) 炊事棟A(昭和57年7月完成)、炊事棟B(昭和59年3月完成)、管理倉庫(平成5年5月完成)、管理事務所(平成元年4月完成) バンガロー(平成9年3月完成) 指定管理者 一般財団法人 霧島市施設管理公社 指定管理期間 平成28年4月1日~令和3年3月31日								
活動指標 (事務事業の活動量)		単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込) (実績)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)		
ア	開館日数(バンガロー、テント)	日	60	62	62	62		
イ								
ウ								
(2) 事務事業の目的								
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込) (実績)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)		
ア	観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960	8,033,500
イ								
ウ								
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標) (実績)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)		
ア	施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	71,338	72,000	71,589	72,000	72,000
イ								
ウ								
(3) 総合計画との関係								
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)								
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。								

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 令和 2年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行い、バンガローの空調や堤防登り口階段に手摺りを設置し、利用者の利便性の向上を図る。 老朽化が著しい管理棟及び倉庫の解体・設置に向けて業務を進める。 令和 3年度以降も引き続き指定管理者による管理運営を行うための公募事務を進める。		単位	31年度 決算	2年度 当初予算 決算	3年度 当初予算	4年度 計画	
投入量	事業費	千円	0	0	0	0	
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	10,226	11,412	29,988	11,791	
	事業費	千円	10,226	11,412	29,988	11,791	

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料(当課分) 10,275,100円 手摺設置修繕 685,300円 管理棟・倉庫新築工事及び解体工事設計業務委託 1,573,000円 管理棟・倉庫新築工事及び解体工事 19,030,000円 バンガローエアコン購入(6棟分) 620,400円 冷凍冷蔵庫購入 37,400円	・指定管理者による適正な管理がなされた。 ・堤防登り口階段に手摺(3ヶ所)、バンガローにエアコン(6棟)を設置し、施設利用者の利便性の向上を図った。

事務事業 番号	02294	事務 事業名	国分キャンプ海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	国分キャンプ海水浴場は県から借り受けられた敷地に管理棟やバンガロー等を設置し、指定管理者による管理運営を行っている。指定管理者の自主事業等により、利用者が増加する可能性があり、利用料金収入が向上すれば、指定管理料は削減できる。廃止した場合、警備員等を配置できなくなり、海水浴場として、安全管理上の問題が出てくる。誰でも利用可能な施設であり、バンガロー等は利用料金を徴収し、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充			
		維持		レ	
(2) 令和3年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。	縮小			
		休廃止(統合含む)			
(3) 令和4年度の方向性(具体的な取組)	指定管理者と密に連携し、令和4年度も引き続き利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。	皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入(予算)の方向性			

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充	
		維持	
(2) 総評		縮小	
		休廃止(統合含む)	
		皆減	縮小 維持 拡大
		コスト投入(予算)の方向性	

1. 基本情報						
事務事業番号	02295	事務事業名	国分ハイテク展望台管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			グループ	施設管理グループ
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			内線番号	2614
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返(開始年度 平成 3年度 ~)	
	項	01	商工費		期間限定複数年度(~)	
	目	05	施設管理費		根拠法令・条例等 霧島市国分ハイテク展望台の設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
霧島市国分ハイテク展望台(霧島市国分上野原テクノパーク2番1号)は個性的で魅力あるまちづくりを推進するための施設です。 平成4年2月開館 鉄筋コンクリート3階建 敷地面積/15,564㎡ 延床面積/1階・・・355.84㎡(事務室、売店、食堂、トイレ等)、2階・・・219.06㎡(展示室、会議室、トイレ等)、3階・・・290.58㎡(展望室)、屋外施設(イベント広場、噴水、駐車場、トイレ等) 開館時間 4月1日~9月30日:午前9時30分から午後6時 10月1日~3月31日:午前9時30分から午後5時 休館日 月曜日(その日が休日の場合はその翌日) 指定管理者 大成ビルサービス株式会社 指定管理期間 平成27年4月1日~令和2年3月31日 令和2年度は直営						
活動指標 (事務事業の活動量)						
	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 開館日数	日	312	313	313	0	0
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	3	0	0	0	0
ウ						
(2) 事務事業の目的						
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	0
イ						
ウ						
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	12,685	11,600	14,480	0
イ						
ウ						
(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 令和元年度までは指定管理者による管理運営を行ってきたが、令和2年度は直営とし、業務委託を維持しながら適切な維持管理を行う。ともにも開館に向けての改修工事も進むため、関係課と連携し、必要な調整を行う。		単位	31年度決算	2年度当初予算	2年度決算	3年度当初予算	4年度計画
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	24	801	545	0
		一般財源	千円	7,398	8,050	10,723	0
	事業費	千円	7,422	8,851	11,268	0	

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
浄化槽維持管理業務委託 800,800円 自家用電気工作物保安管理業務 264,000円 エレベーター点検業務委託 330,000円 消防設備点検業務委託 61,600円 機械警備業務委託 100,320円 施設管理業務委託 4,114,000円 受水槽用滅菌装置取替修繕 2,981,000円 加圧給水ユニット落雷修繕 199,430円 浄化槽空気配管修繕 193,600円 給水ポンプ漏電ブレーカー修繕 39,600円 レストラン食器洗浄機修繕 103,620円 レストラン冷凍冷蔵庫修繕 45,650円 レストラン業務用食器洗浄機修繕 70,070円 冷蔵庫購入 375,870円	・各設備の修繕及び各業務委託等により、施設の適切な維持管理ができた。 ・施設改修工事に伴い、展望台施設のみ約5ヶ月間休館したが、昨年度の樹木伐採により、見晴らしが良くなったため、利用者が大幅に増加した。

事務事業 番号	02295	事務 事業名	国分ハイテク展望台管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		総合評価
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		C
		理由
		令和3年度から子ども館への転用に伴い、令和2年度をもって本事務事業を廃止する。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
	維持			レ	
	縮小				
	休廃止（統合含む）				
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 令和3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)					
(3) 令和4年度の方向性 (具体的な取組)					

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充	
	維持		
	縮小		
	休廃止（統合含む）		
		皆減	縮小 維持 拡大
		コスト投入（予算）の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02296	事務事業名	台明寺渓谷公園管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			担当課長	秋窪 達郎
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			グループ	施設管理グループ
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成 4年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市台明寺渓谷公園の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 霧島市台明寺渓谷公園(霧島市国分台明寺1253)は、住民のレクリエーションと健康増進を図るための施設である。
 平成4年4月開園
 施設 駐車場、東屋、遊具施設、橋、トイレ等
 指定管理者 大成ビルサービス株式会社
 指定管理期間 平成27年4月1日~令和2年3月31日 令和2年度は直営
 公園整備当初(平成4年度)より、園内の壁泉に日陰溝水利組合が管理する水路の一部を借用し、その管理を当組合に委託していた。しかし、当組合員の高齢化や後継者不足により水田工作者がいなくなり、水路管理が困難になったため、平成31年度以降は、委託せず直接管理を行った。また、将来、組合員の子孫が耕作をする可能性もあるため、その際には、水路利用の再開と、管理委託についての協議の必要がある。

活動指標(事務事業の活動量)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 開園日数	日	366	365	365	365	365
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960	8,033,500
イ							
ウ							

意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)	令和4年度(目標)
ア 施設を利用してもらう。	開園日数	日	366	365	365	365	365
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。
 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題
 令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 令和元年度までは指定管理者による管理運営を行ってきたが、令和2年度は直営とし、委託先と連携しながら利用者が安全に施設を利用できるように適切な維持管理を行う。
 令和3年度から改めて指定管理者による管理運営を行うために国分キャンプ海水浴場等と一体的な公募事務を進める。

4. 事業費の推移

事業費	単位	31年度	2年度		3年度	4年度
		決算	当初予算	決算	当初予算	計画
国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
県支出金	千円	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0
その他	千円	0	0	0	0	0
一般財源	千円	234	1,229	1,228	1,212	1,212
事業費	千円	234	1,229	1,228	1,212	1,212

5. 令和2年度の実績及び成果

(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> 維持管理業務委託 1,224,300円 男子トイレ小便器修繕 36,300円 遊歩道修繕工事(災害復旧) 748,000円	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載> ・委託業者による適正な維持管理がなされ、多くの利用客が訪れた。 ・6月末から7月初めにかけての大雨により被災した遊歩道の修繕工事を行い、安全に利用できるようになった。
---	--

事務事業 番号	02296	事務 事業名	台明寺溪谷公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A 台明寺溪谷公園は本市の施設であり、廃止すると施設の利用はできなくなる。事業費は管理運営に要する最低限の費用であり削減できない。誰でも利用可能な施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
	維 持			レ	
	縮 小				
	休廃止（統合含む）				
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和 3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。 当公園一帯は、携帯電話の不感地域のため、来園者の緊急時等における対策として公衆電話の設置を検討する。（R3.4.20NTT設置済）				
(3) 令和 4年度の方向性 (具体的な取組)	指定管理者と密に連携し、令和 4 年度も引き続き利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。				

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充	
	維 持		
	縮 小		
	休廃止（統合含む）		
		皆 減	縮 小 維 持 拡 大
コスト投入（予算）の方向性			
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02297	事務事業名	霧島高原国民休養地管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			担当課長	秋窪 達郎
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			グループ	施設管理グループ
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 昭和48年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		根拠法令・条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例
			関連計画	霧島市観光総合戦略		

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
国民休養地(牧園町)は、昭和48年に開館し、各種の野外レクリエーション施設で、敷地面積は26ヘクタールで管理休憩棟1棟、入浴施設1棟、セントラルロッジ1棟、コテージ9棟、ケビン5棟、炊事棟3棟、テニスコート、キャンプ施設などがある。						
営業時間 午前9時~午後8時 指定管理者 福地産業株式会社 指定管理期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日						
活動指標 (事務事業の活動量)						
	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 指定施設数	施設	1	1	1	1	1
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	5	6	6	6	6
ウ						
(2) 事務事業の目的						
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960
イ						
ウ						
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)
ア 多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	20,231	22,000	16,236	46,000
イ						
ウ						
(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるように、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。						
さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	31年度決算	2年度当初予算	2年度決算	3年度当初予算	4年度計画
施設の老朽化や大雨、強風等により被災することも多く、年々修繕が増えているが、樹木の管理も含めて、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。現在、休憩している入浴施設の改修については、建築住宅課と連携しながら、年度内の供用開始を目指し、利用者の利便性の向上を図る。		財源内訳	国庫支出金 千円	0	0	0	0
			県支出金 千円	0	0	0	0
			地方債 千円	0	0	0	0
			その他 千円	0	0	0	0
			一般財源 千円	41,887	8,374	24,671	2,237
			事業費 千円	41,887	8,374	24,671	2,237

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料(当課分) 5,412,000円(内コロナ補填額 5,376,000円) 入浴施設改修工事 17,600,000円(R2前金払分) 樹木伐採業務委託 コテージ浄化槽付近 499,000円 入口及びバウ3号棟付近 290,000円 外灯撤去業務委託 49,500円 コテージ修繕 シュベルト3号棟屋根修繕 941,600円	・指定管理者による適正な管理運営がなされた。 ・樹木の伐採やコテージの修繕を行い、利用者の安全確保及び利便性の向上を図った。

事務事業 番号	02297	事務 事業名	霧島高原国民休養地管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >

A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	霧島高原国民休養地は本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。宿泊施設の利用者数が少ない時期に誘客できれば指定管理者の更なる収入となる。本施設は年間を通じて多くの方に親しまれており、廃止すると大きな影響が予想される。事業費の削減は運営に支障をきたすことが考えられる。安全面などのルールを守ること以外の利用制限はなく、誰でも利用可能な施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善 << >>				
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充				
		維 持			レ	
		縮 小				
		休廃止（統合含む）				
			皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性				
(2) 令和3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	樹木の管理や施設の計画的な修繕等を行い、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。 休館している入浴施設については、建築住宅課と連携しながら、引き続き改修工事を進め、早期の供用開始を目指す。					
(3) 令和4年度の方向性 (具体的な取組)	令和4年度の全国和牛能力共進会鹿児島大会において、同地については催事会場としての利用計画があることも踏まえ、関係課及び指定管理者等と密に連携し、利用者が安心して利用できる施設となるよう適切な管理運営を行う。					

8. 2次評価結果 (担当部長評価)

						評価者	職・氏名	
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充						
		維 持						
		縮 小						
		休廃止（統合含む）						
			皆 減	縮 小	維 持	拡 大		
		コスト投入（予算）の方向性						
(2) 総評								

1. 基本情報						
事務事業番号	02298	事務事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 昭和47年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例	
				関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
乗馬施設(牧園町)は、昭和47年に開設し、野外レクリエーション施設で、敷地面積は15,835㎡で、本馬場、覆馬場、補助馬場、放牧場、クラブハウスの施設がある。 営業時間 午前9時~午後5時 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 指定管理者 霧島愛馬会 指定管理期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日						

活動指標(事務事業の活動量)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 指定施設数	施設	1	1	1	1	1
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	18	18	18	18	18
ウ						

(2) 事務事業の目的							
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960	8,033,500
イ							
ウ							
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)	令和4年度(目標)
ア 多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	3,720	4,000	3,635	4,000	4,000
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるように、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。

さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題

令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)

施設の老朽化や大雨、強風等により被災することも多く、年々修繕が増えているが、樹木の管理も含めて、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに自主事業の充実を図りながら利用者数の確保を目指す。

4. 事業費の推移		単位	31年度決算	2年度当初予算	2年度決算	3年度当初予算	4年度計画
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	5,160	3,704	5,480	3,706
	事業費	千円	5,160	3,704	5,480	3,706	

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 5,391,600円(内コロナ補填額 1,777,000円)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による適正な管理運営がなされた。 覆馬場屋根や消火栓設備等の修繕を行い、施設の機能を確保した。
覆馬場屋根等修繕 110,000円	
管理棟床補修修繕 451,000円	
消化栓設備修繕 1,287,000円	

事務事業 番号	02298	事務 事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有 効 性	成果が向上する余地（可能性）はありますか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効 率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公 平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	乗馬施設は本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。専門誌や従来とは異なる年齢層に乗馬の魅力を発信するなど、新たな誘客についての向上余地はある。本市で唯一の乗馬施設であり、廃止すると利用者への影響は大きい。事業費の削減は運営に支障をきたすことが考えられる。一部の人を対象とした事業ではなく、安全面（身長120cm以上等）を満たせば、利用制限はなく、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善 << >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
	維 持			レ	
	縮 小				
	休廃止（統合含む）				
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 令和 3年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	施設の老朽化や大雨、強風等により被災することも多く、年々修繕が増えているが、樹木の管理も含めて、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに自主事業の充実を図りながら利用者数の確保を目指す。				
(3) 令和 4年度の方向性 (具体的な取組)	指定管理者と密に連携し、令和 4年度も引き続き利用者が安心して利用できる施設となるよう適切な管理運営を行う。				

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充	
	維 持		
	縮 小		
	休廃止（統合含む）		
		皆 減	縮 小 維 持 拡 大
		コスト投入（予算）の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02299	事務事業名	小浜海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成17年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市小浜海水浴場休憩所の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
<p>小浜海水浴場は錦江湾の湾奥部に位置し、桜島を望みながら、泳ぐことができる、遠浅で水質の良い海岸です。更衣室、シャワー室、休憩室などが完備されており、市内外からの海水浴客を受け入れています。</p> <p>管理については平成25年度までは地元の小浜地区自治公民館に委託しておりましたが、平成26年度からは警備を含めた管理運営を警備会社に委託しています。</p> <p>開所期間 海の日~8月31日 使用時間 午前9時~午後5時</p>						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 開館日数	日	46	45	45	42
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	5,321	6,000	6,647	6,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
<p>国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。</p> <p>さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。</p>						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
令和 2年度も委託先の警備会社等と連携しながら利用者が安全に施設を利用できるように適切な維持管理を行う。 令和 3年度から指定管理者による管理運営を行うために国分キャンプ海水浴場等と一体的な公募事務を進める。	

4. 事業費の推移		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	2,887	3,080	2,979	2,875
	事業費	千円	2,887	3,080	2,979	2,875	

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
管理・水難救助業務委託 2,304,500円 電話使用料 10,317円 浄化槽法定検査手数料 8,000円 浄化槽維持管理業務委託 97,970円 トイレ清掃業務委託 61,000円 除石等業務委託 374,000円	・海水浴場の管理、水難救助業務を警備会社に委託し、国分キャンプ海水浴場と連携をとりながら、利用者の監視、新型コロナウイルス感染症対策及び安全面への配慮を行うなど適切な管理運営が行われた。 ・砂浜の除石作業や定期的にトイレ清掃等を行い、利用者の利便性の向上を図った。

事務事業 番号	02299	事務 事業名	小浜海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	近年、小浜海水浴場の認知度が高まっており、市外からの来訪者も多く、今後も利用者数は増加する可能性がある。廃止した場合、休憩所（脱衣室、シャワー等）が利用できなくなるほか、警備員も配置できなくなり、海水浴場として、安全管理上の問題が出てくる。事業費は、海水浴場の管理・水難救助業務や浄化槽の維持管理業務などの最低限の費用であり削減できない。誰でも利用可能な施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充			
	維持			レ	
	縮小				
	休廃止(統合含む)				
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入(予算)の方向性					
(2) 令和3年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に海水浴場を利用できるよう適切な管理運営を行う。				
(3) 令和4年度の方向性(具体的な取組)	指定管理者と密に連携し、令和4年度も引き続き利用者が安全に海水浴場を利用できるよう適切な管理運営を行う。				

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充	
	維持		
	縮小		
	休廃止(統合含む)		
		皆減	縮小 維持 拡大
コスト投入(予算)の方向性			
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02300	事務事業名	道の駅管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成 6年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条約等	「道の駅」登録・案内要綱	
				関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
道の駅「霧島」は、霧島市霧島田口2583-8に位置し、霧島錦江湾国立公園の霧島地区を周回している国道223号に面しており、標高500mほどの高台にある。駐車場、屋外トイレ、遊歩道を有する道の駅の維持管理運営を委託している。 委託先 霧島神話の里公園株式会社 委託業務内容 施設の維持管理及び施設周辺の清掃、九州・沖縄道の駅連絡会議・イベント等への参加、維持管理をする上で必要な会計事務						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 開館日数	日	366	365	365	365
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 道の駅利用者	道の駅利用者数	人	481,011	450,000	204,246	450,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 整備・清掃が整った施設を安心して利用できる。	道の駅に関する要望件数	件	0	0	0	0
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針 (総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
来訪者に対する道路情報や地域の観光情報の提供など、令和 2年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう委託業者と連携しながら適切な管理運営を行う。	

4. 事業費の推移		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	2,484	2,530	2,530	2,530
	事業費	千円	2,484	2,530	2,530	2,530	

5. 令和 2年度の実績及び成果	
(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
管理運営委託料 2,530,000円	道の駅の利用者に地域の情報や快適な環境を提供できた。

事務事業 番号	02300	事務 事業名	道の駅管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >

A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	道の駅「霧島」では、観光客を含めた道路利用者に安全で快適な休憩施設を提供しており、霧島神話の里公園側に管理運営を委託している。定期的に点検、整備、清掃がされており、廃止した場合、休憩施設がなくなり、車での長距離移動で来られる観光客の誘客等に影響がある。トイレや道路情報の案内など、24時間誰でも利用できることが「道の駅」登録・案内要綱に基づく条件であり、公平性は確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>				
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充				
		維持			レ	
		縮小				
		休廃止（統合含む）				
			皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入（予算）の方向性				
(2) 令和3年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	来訪者に対する道路情報や地域の観光情報の提供など、令和3年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう委託業者と連携しながら適切な管理運営を行う。					
(3) 令和4年度の方向性（具体的な取組）	委託業者と密に連携し、令和4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。屋外トイレについては、洋式化を検討する。					

8. 2次評価結果 (担当部長評価)

						評価者	職・氏名	
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充						
		維持						
		縮小						
		休廃止（統合含む）						
			皆減	縮小	維持	拡大		
		コスト投入（予算）の方向性						
(2) 総評								

1. 基本情報						
事務事業番号	02301	事務事業名	塩浸温泉龍馬公園管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目	05	施設管理費		内線番号	2614	
事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成22年度 ~) 期間限定複数年度(~)					
根拠法令・条例等	霧島市塩浸温泉龍馬公園の設置及び管理に関する条例					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>							
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)							
霧島市塩浸温泉龍馬公園は自然環境及び歴史的風土を活かした公園施設を効率的に活用することにより、観光及び産業の振興並びに地域活性化を図るための施設である。資料館「この世の外」は幕末に霧島市を訪れた坂本龍馬の歴史を紹介する施設となっている。温泉の源泉は「塩浸温泉」と「つるの湯」の2種類ある。平成26年度には鹿児島県のリバーフロント整備事業で公園と一体となった石坂川の護岸整備を行い、整備された護岸の遊歩道を敷設し、龍馬が入ったといわれる石風呂や川を身近に感じることができる。 営業時間 午前9時~午後5時 休園日 月曜日(その日が休日に当たるときは、その翌日)、12月29日~翌年1月3日 敷地面積 4097.88㎡ 施設概要 公園、資料館、温泉棟、足湯、記念碑、トイレ、橋梁、駐車場 指定管理者 福地産業株式会社 指定管理期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日 利用料金 入浴料(大人380円、子ども150円)、資料館入館料(大人200円、子ども100円)							
活動指標 (事務事業の活動量)							
	単位	平成31年度 (実績)	令和2年度 (見込)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (見込)	令和4年度 (見込)	
ア 開園数	日	304	307	261	308	308	
イ							
ウ							
(2) 事務事業の目的							
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和2年度 (見込)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (見込)	令和4年度 (見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960	8,033,500
イ							
ウ							
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和2年度 (目標)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (目標)	令和4年度 (目標)
ア 施設を利用してもらう	施設利用者数	人	61,903	65,000	18,573	65,000	65,000
イ							
ウ							
(3) 総合計画との関係							
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)							
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。							

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 年々、利用者数が減少しているため、令和2年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう新しい指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行い、観光客の誘客を促進し、来園者数の増加を図ることから、かけ地に立地しており、大雨等により被災する恐れもあることから、指定管理者と連携を密にし、防災・避難体制の強化を図る。湯量不足及び湯温が低下している源泉の深掘工事を行い温泉機能の回復を図る。		単位	31年度 決算	2年度 当初予算	2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 計画
投入量	事業費	千円	0	0	0	0	
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	9,853	11,003	12,149	11,003	
	事業費	千円	9,853	11,003	12,149	11,003	

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 12,135,000円(内コロナ補填額 1,060,000円) 源泉ケーシング管更新工事 3,742,376円 浄化槽ブロワー取替修繕 55,000円 エコキュート修理、温泉棟給湯用ラインポンプ取替修繕 243,100円 温泉施設水栓修繕 148,500円 石風呂及びばかり湯配管工事 184,800円 受水槽定水位弁修繕 138,600円	・指定管理者による適正な管理運営がなされた。 ・温泉源泉のケーシング管更新工事や各設備の修繕等を行い、施設の機能を維持することができた。

事務事業 番号	02301	事務 事業名	塩浸温泉龍馬公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >

A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありますか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	塩浸温泉龍馬公園は、温泉施設、足湯、資料館等の魅力を発信するための本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。廃止すると坂本龍馬に興味を持つ人や塩浸温泉の泉質を好んで訪れる観光客が本市を訪れなくなる可能性があり、観光誘客に影響がある。利用料金収入が向上すれば、指定管理料は削減できる。誰でも利用可能な施設であり、温泉、資料館は利用者から利用料金を徴収し、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>				
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 性 (成 果)	拡 充				
		維 持			レ	
		縮 小				
		休廃止（統合含む）				
			皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性				
(2) 令和3年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	年々、利用者数が減少しているため、令和3年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう新しい指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行い、観光客の誘客を促進し、来園者数の増加を図る。がけ地に立地しており、大雨等により被災する恐れもあることから、指定管理者と連携を密にし、防災・避難体制の強化を図る。					
(3) 令和4年度の方向性（具体的な取組）	指定管理者と密に連携し、令和4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。					

8. 2次評価結果 (担当部長評価)

						評価者	職・氏名	
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 性 (成 果)	拡 充						
		維 持						
		縮 小						
		休廃止（統合含む）						
			皆 減	縮 小	維 持	拡 大		
		コスト投入（予算）の方向性						
(2) 総評								

1. 基本情報						
事務事業番号	02302	事務事業名	西郷公園管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		グループ	施設管理グループ	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		内線番号	2616	
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返(開始年度 平成 2年度 ~)	
	項	01	商工費		期間限定複数年度(~)	
目	05	施設管理費		根拠法令・条例等	霧島市西郷公園の設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 西郷公園は、西郷隆盛の「敬天愛人」の思想を活かし、教育文化の振興と地域経済の活性化の拠点として平成元年度に整備され、園内には人物像として日本一の大きさ(10.5m)である西郷隆盛像や、西南戦争を描いた53枚の錦絵をはじめ西郷隆盛や明治維新に関する資料などが展示されている。また、当公園は南九州の空の玄関口である鹿児島空港のほぼ正面に位置し、高速道路のインターチェンジ近くに立地していることもあり、観光目的で来園する方も多数いることから、本市を周知する上で有用な施設となっている。
 西郷隆盛の命日日には、他団体により慰霊祭、誕生日には西郷南洲生誕祭などのイベントを実施している。
 平成29年度までは、行政財産の使用を許可した店舗使用者が特産品販売を行っていたが、平成30年度より指定管理者制度を導入している。
 指定管理者 (有)河内園本舗
 指定管理期間 平成30年4月1日~令和5年3月31日
 開園時間 午前8時30分~午後5時30分(年中無休)

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 指定管理者による自主事業実施数	件	3	5	1	4
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (見込)	令和 3年度 (見込)	令和 4年度 (見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960
イ						
ウ						

意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度 (実績)	令和 2年度 (目標)	令和 3年度 (目標)	令和 4年度 (目標)
ア 施設を利用してもらう	施設利用者数	人	34,924	41,000	14,243	14,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。
 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題

令和 2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 施設の老朽化や大雨、強風等により被災することも多く、年々修繕が増えているが、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに自主事業の充実を図りながら利用者数の確保を目指す。

4. 事業費の推移

事業費	単位	31年度	2年度		3年度	4年度
		決算	当初予算	決算	当初予算	計画
国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
県支出金	千円	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0
その他	千円	0	0	2	0	0
一般財源	千円	13,657	4,171	4,166	4,169	4,169
事業費	千円	13,657	4,171	4,168	4,169	4,169

5. 令和 2年度の実績及び成果

(1) 令和 2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 4,048,000円 屋根瓦修繕 19,800円	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による適正な管理運営がなされた。 新型コロナウイルス感染症の影響で来園者が昨年度の40.8%と激減し、指定管理者が計画していた自主事業も実施することができなかった。

事務事業 番号	02302	事務 事業名	西郷公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	西郷公園は空港前、インターチェンジ近くという好立地にある本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。人物像として日本一の大きさの西郷隆盛像もあり、廃止すると本市の観光誘客に影響がある。事業費は管理運営に要する最低限の費用であり削減できない。当公園は無料で開放しており、観光や休憩等を目的に広く一般の方が利用する施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
	維持			レ	
	縮小				
	休廃止（統合含む）				
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和3年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	指定管理者との連携のもと、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、安心して利用できる施設の管理運営に努める。また、現指定管理期間が令和4年度で終了するため、令和5年度以降の管理方針を決定する。				
(3) 令和4年度の方向性（具体的な取組）	令和3年度に引き続き適切な管理運営を行いながら、令和5年度以降の管理方針に従って準備を進める。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充	
	維持		
	縮小		
	休廃止（統合含む）		
		皆減	縮小 維持 拡大
コスト投入（予算）の方向性			
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02303	事務事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	003	やさしさ(誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり)			担当課長	商工観光施設課 秋窪 達郎
施策名	003	住み慣れた地域で暮らし続けるための地域包括ケアの推進			グループ	施設管理グループ
基本事業名	001	介護予防の推進と高齢者の生きがいづくりの充実			内線番号	2616
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返(開始年度 平成14年度 ~)	
	項	01	商工費		期間限定複数年度(~)	
目	05	施設管理費		根拠法令・条例等	霧島市浜之市ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	特になし

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 浜之市ふれあいセンター内には、温泉施設「富の湯」、地域特産品の展示・販売コーナー、調理実習室、研修室があり、屋外には足湯がある。
 平成14年度にオープン。
 営業時間 午前9時～午後10時
 休業日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその後の最初の平日)、12月31日、1月1日
 延床面積 624㎡
 指定管理者 大成ビルサービス株式会社
 指定管理期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日
 利用料金 入浴料(大人380円、子ども150円)

活動指標(事務事業の活動量)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 開館日数	日	312	311	300	311	311
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 市民	市人口	人	124,367	124,181	124,882	123,908	123,639
イ							
ウ							

意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)	令和4年度(目標)
ア 当施設を利用してもらおう。	富の湯利用者数	人	38,788	40,000	32,551	40,000	40,000
イ 当施設を利用してもらおう。	研修室等使用者数	人	236	300	126	300	300
ウ							

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 住民主体の通いの場の充実を図るとともに、理学療法士や作業療法士などの専門職を生かした自立支援に資する取組等により介護予防事業を推進します。
 また、高齢者がこれまでに培った知識と経験を生かし、生き生きと日々の生活を送り、さらに、生活支援の担い手として活躍できるよう、地域活動やボランティアの促進などに取り組みます。

3. 前年度の評価表に記載した課題
 令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 施設の老朽化により、年々修繕が増えているが、令和2年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。
 令和3年度以降も引き続き指定管理者による管理運営を行うための公募事務を進める。

4. 事業費の推移		単位	31年度決算	2年度当初予算	2年度決算	3年度当初予算	4年度計画
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,867	2,741	3,399	2,953	2,953
事業費		千円	2,867	2,741	3,399	2,953	2,953

5. 令和2年度の実績及び成果

(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 3,360,600円(内コロナ補填額 659,000円) 浴室照明器具修繕 553,300円 井戸水滅菌器取替修繕 506,000円 混合水栓修繕 48,400円 給湯管修繕 49,500円 ボイラーインバーター取替修繕 246,400円	・指定管理者による適正な管理運営により、市民福祉及び健康増進に役立った。 ・井戸水滅菌器等の修繕を行い、施設の機能を維持することができた。

事務事業 番号	02303	事務 事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
C 効率性	事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	浜之市ふれあいセンターは、市民福祉、健康増進及び地元産業の育成等を図るための本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。廃止・休止した場合、周辺地域の利用者が多いため影響は大きい。指定管理者による適切な維持管理がなされているが、さらに効率的な施設の運営を行うことで事業費を削減する余地はある。条例に定められた範囲内での利用料金であり、対象者も制限しておらず、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>				
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充				
	維持			レ		
(2) 令和3年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	縮小					
	休廃止(統合含む)					
		皆減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入(予算)の方向性				
(3) 令和4年度の方向性(具体的な取組)	施設の老朽化により、年々修繕が増えているが、令和3年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。					
		指定管理者と密に連携し、令和4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。				

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充	
	維持		
(2) 総評	縮小		
	休廃止(統合含む)		
		皆減	縮小
		維持	拡大
		コスト投入(予算)の方向性	

1. 基本情報						
事務事業番号	02545	事務事業名	日当山西郷どん村管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	秋窪 達郎	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成31年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市日当山西郷どん村の設置及び管理に関する条例	
					霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>							
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)							
<p>日当山西郷どん村は平成30年にNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送や明治維新150周年を迎え、観光客の誘客促進による地域経済活性化を図るため、日当山温泉郷に平成29年度から平成30年度にかけて、西郷隆盛公が逗留した家を基に建築した西郷どんの宿と地元農産品等を販売する特産品販売所及びレストランを併設した物産館のほか、敷地内の源泉を利用した足湯を整備している。</p> <p>平成29年12月10日 西郷どんの宿オープン、平成31年1月22日 完成記念式典、1月23日 グランドオープン(西郷隆盛公の誕生日)</p> <p>令和元年12月6日 特産品販売所再オープン、12月13日 レストラン再オープン</p> <p>施設概要 西郷どんの宿、かまど棟、物産館、観光案内所、便所、駐車場 開園時間 午前9時~午後6時(年中無休)</p> <p>西郷どんの宿等管理及び清掃業務委託先 平成30年度~平成31年度(公社)霧島市シルバー人材センター 令和2年度~(公社)霧島市観光協会</p> <p>物産館(レストラン・特産品販売所)運営事業者 平成31年1月~令和元年8月 一般社団法人 霧島商社、令和元年11月~ (株)無垢・(株)そらのまち保育園</p>							
活動指標 (事務事業の活動量)							
	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)	
ア 開館日数	日	361	365	345	365	365	
イ							
ウ							
(2) 事務事業の目的							
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(見込)	令和2年度(実績)	令和3年度(見込)	令和4年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,489,312	7,875,208	5,178,046	7,953,960	8,033,500
イ							
ウ							
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	平成31年度(実績)	令和2年度(目標)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)	令和4年度(目標)
ア 多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	33,403	35,000	22,554	35,000	35,000
イ							
ウ							
(3) 総合計画との関係							
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)							
<p>国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。</p> <p>さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。</p>							

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和2年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	31年度決算	2年度当初予算	2年度決算	3年度当初予算	4年度計画
令和2年度は西郷どんの宿の管理を(公社)霧島市観光協会に委託し、物産館内の観光案内所と一体的に業務を行うことで観光ガイド機能の強化を図るとともに物産館の運営事業者とも密に連携し、利用者が満足できる施設となるよう適切な維持管理を行う。また、観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。		事業費	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	12,040	2,611	3,827	3,880
		一般財源	千円	16	8,429	7,156	7,561
		事業費	千円	12,056	11,040	10,983	11,441

5. 令和2年度の実績及び成果	
(1) 令和2年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和2年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>西郷どんの宿等管理及び清掃業務委託 4,546,688円</p> <p>西郷どんの宿機械警備業務委託 264,000円</p> <p>西郷どん村庭園管理業務委託 1,188,000円</p> <p>西郷どん村浄化槽維持管理業務委託 550,880円</p> <p>西郷どん村消防設備点検業務委託 61,600円</p> <p>足湯水中ポンプ引揚げ設置及び孔内洗浄修繕 389,400円</p> <p>女子トイレ詰り修繕 5,000円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 西郷どんの宿等の管理については、(公社)霧島市観光協会に委託し、適正な管理がなされた。 機械警備、庭園管理業務等についても各委託先により適正に行われた。

事務事業 番号	02545	事務 事業名	日当山西郷どん村管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
C 効率性	事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	西郷どん村は観光客の誘客促進及び地域の活性化等を図るために本市が整備した施設である。物産館の運営については、事業者の裁量によるところが大きいですが、密に連携を図り、西郷どんの宿のPRと併せて情報発信を行うことで向上する余地はある。事業を廃止すると西郷どんの宿を含む園内の維持管理ができなくなる。事業費は管理に要する最低限の費用であり削減できない。誰でも利用できる施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善 < >			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充			
		維持		レ	
(2) 令和3年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と密に連携し、利用者が満足できる施設となるよう適切な維持管理を行うとともに観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。また、県とも連携し、西郷どん村入口への看板設置及び第3駐車場の整備を行い、施設利用者の受入態勢を整える。	縮小			
		休廃止(統合含む)			
(3) 令和4年度の方向性(具体的な取組)	引き続き、西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と密に連携し、利用者が満足できる施設となるよう適切な維持管理を行うとともに観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。	皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入(予算)の方向性			

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充	
		維持	
(2) 総評		縮小	
		休廃止(統合含む)	
		皆減	縮小 維持 拡大
		コスト投入(予算)の方向性	

